

仕様

眼底観察・撮影

撮影種類	カラー、レッドフリー*
撮影画角	45°/ 30°相当 (デジタルズーム)
作動距離	34.8mm (眼底撮影時)
撮影可能瞳孔径	通常時: φ4.0mm以上 小瞳孔径時: φ3.3mm以上

眼底断層像観察・撮影

スキャン範囲 (眼底上)	横方向: 3~12 mm 縦方向: 3~9 mm
スキャンパターン	3Dスキャン(水平/垂直) 直線状スキャン (Line-scan/Cross-scan/Radial-scan)
スキャンスピード	50,000 A-Scans/秒
横方向分解能	20 μm以下
深さ方向分解能	6 μm以下
撮影可能瞳孔径	φ2.5mm 以上

眼底観察・撮影/眼底断層像観察・撮影

固視標	内部固視標: ドットマトリクスタイプ有機EL/提示位置切替・調整、提示方法変更可能 周辺部固視標: 内部固視標提示位置に連動し提示 外部固視標
-----	-------------------------------------------------------------------------------

前眼部観察・撮影***

撮影種類	カラー、IR**
作動距離	62.6mm (前眼部撮影時)

前眼部断層像観察・撮影***

作動距離	62.6mm (前眼部撮影時)***
スキャン範囲 (角膜上)	横方向: 3~6 mm 縦方向: 3~6 mm
スキャンパターン	直線状スキャン (Line-scan/Radial-scan)
スキャンスピード	50,000 A-Scans/秒
固視標	外部固視標

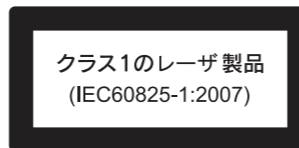
電氣的定格

電源電圧・周波数	AC 100V 50-60Hz
電源入力	70-150VA

寸法・質量

寸法	340~480mm(W) x 543~680mm(D) x 530~735mm(H)
質量	25kg

* カラー画像を処理し擬似的にレッドフリー表示をするデジタルレッドフリー
**断層像撮影位置記録のみを目的に用いる
***前眼部/前眼部断層像観察・撮影を行うには付属の前眼部アタッチメントが必要です



販売名:3次元眼底像撮影装置 3D OCT-1
医療機器認証番号:224AABZX00151000
※「(Type:Maestro2)」は「3次元眼底像撮影装置 3D OCT-1」のカタログ記号です。
※画面はハメコミ合成です。
※カタログと実際の商品の色とは、撮影・印刷の関係で多少異なる場合があります。
※カタログ掲載商品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更されることがあります。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

株式会社 トプコンメディカルジャパン

本社	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)5915-1800	FAX.(03)5915-1805
営業本部	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)5915-1803	FAX.(03)5915-1805
カスタマーサポート	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)5915-1621	FAX.(03)5915-1805
東京営業所	〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	TEL.(03)6867-0123	FAX.(03)6867-0124
札幌営業所	〒064-0807 札幌市中央区南七条西1丁目21-1第3弘安ビル6階	TEL.(011)520-2150	FAX.(011)520-2151
仙台営業所	〒980-0804 仙台市青葉区大町1-3-2 仙台MDビル1階	TEL.(022)722-0637	FAX.(022)722-0638
横浜営業所	〒224-0032 横浜市中区茅ヶ崎中央11-3ケルネスセンタープラザ南ビル101号室	TEL.(045)949-3600	FAX.(045)949-3604
名古屋営業所	〒461-0005 名古屋市中区東栄2-9-1高岳セントラルビルディング2階	TEL.(052)934-0761	FAX.(052)934-0762
大阪営業所	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-5-15進徳第六ビル2階	TEL.(06)7659-2904	FAX.(06)7659-2906
広島営業所	〒733-0013 広島市西区横川新町8-22(ランドマーク横川)	TEL.(082)294-8971	FAX.(082)294-8994
松山営業所	〒791-1105 松山市北井門2-12-7(エシヤンジュル松山103)	TEL.(089)969-1427	FAX.(089)969-1428
福岡営業所	〒812-0042 福岡市博多区豊1丁目10-50 MR博多ビル	TEL.(092)483-3751	FAX.(092)483-3753

製造販売 株式会社 トプコン ホームページ <https://www.topcon.co.jp>

本社・アイケア事業本部 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1 TEL.(03)3558-2506

株式会社 トプコン
202104_E240_Rev2

3次元眼底像撮影装置

3D OCT-1 (Type:Maestro2)



TOPCON Healthcare
SEEING EYE HEALTH DIFFERENTLY

3D OCT-1 Maestro2

3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

Automated OCT/
Fundus Camera,
now with OCTA



特長

- » 指先でタッチするだけ、左右眼オート撮影
- » 充実の解析機能とわかりやすいレポート表示
- » 多彩な撮影機能・撮影アシスト機能
- » 高画質 / 高精細 OCT & カラー眼底像
- » シンプルなネットワークソリューション
- » フレキシブルレイアウト
- » OCT Angiography 撮影機能 *1

*1 OCT Angiography 撮影機能は別売オプションです。



指先でタッチするだけ、左右眼オート撮影

オート撮影*

タッチパネルに表示される撮影アイコンをタッチし、あとは「Capture」アイコンをタッチするだけで、アライメント・フォーカス・撮影までを全て自動で行います。また、レポートもワンクリックで表示できます。



セミオート撮影

簡単なアライメント操作によるセミオート撮影も搭載しており、検者の任意のタイミングで撮影することが可能です。オート撮影が困難な患者さんの場合でも、スムーズに撮影することができます。



スムーズな撮影を可能にする独自技術

Stereo-matching Automatic Alignment™

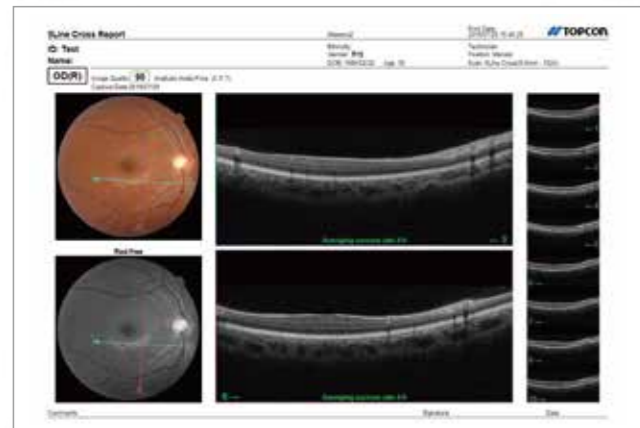
よりスムーズなアライメントを実現するため3D OCT-1(Type:Maestro2)ではトプコン独自のアライメントシステムを搭載しています。



コントロールレバー不要

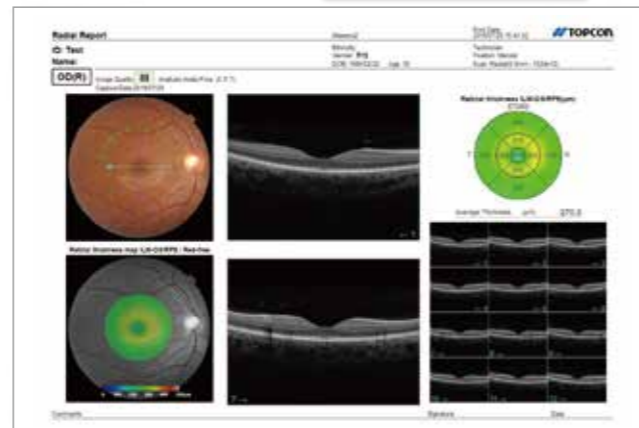
*被検眼によってはオート撮影が作動しない場合があります

MACULA



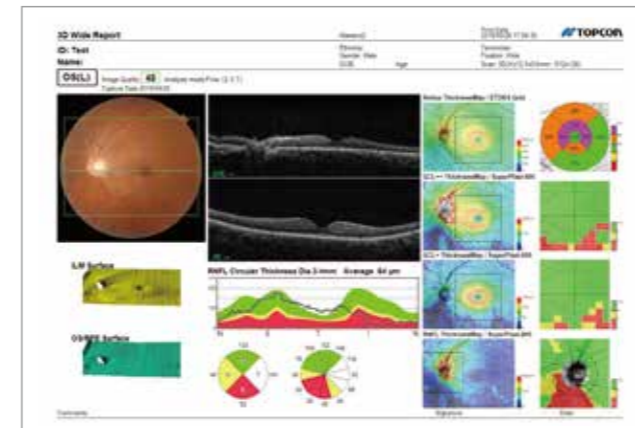
5 ラインクロススキャン
水平、垂直の断層像を5本ずつ撮影します。
レポートには10枚の断層像を表示します。

MACULA



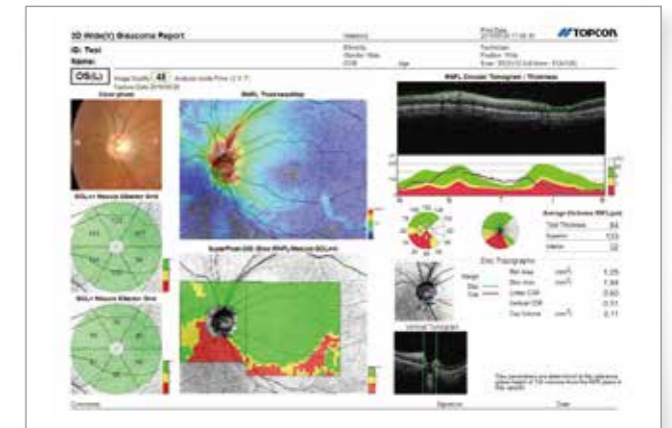
ラジアルスキャン
同一中心で放射状にスキャンします。
レポートには12方向の断層像と網膜厚マップを表示します。

MACULA & GLA



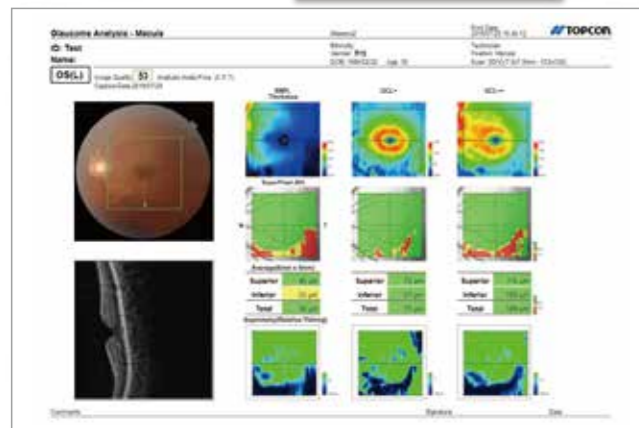
3D ワイド 12x9mm スキャン (3D Wide Standard レポート)
黄斑から視神経乳頭まで広範囲が一度の撮影で把握できるスキャンです。
網膜厚マップ、GCL厚マップ、RNFL厚マップを表示します。

GLAUCOMA



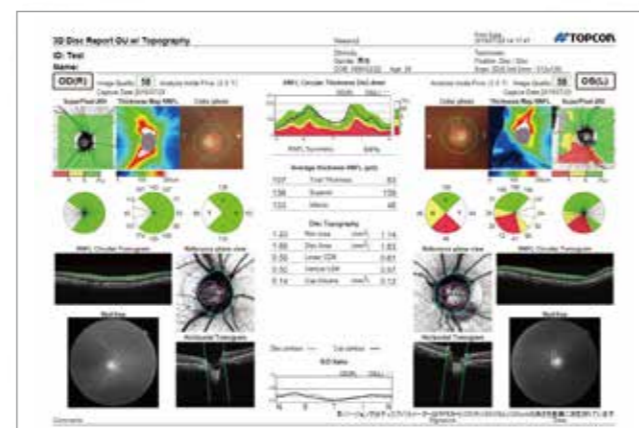
3D ワイド 12x9mm スキャン (3D Wide Glaucoma レポート)
3Dワイドスキャンにより得られる緑内障診断に有用な解析結果をまとめて表示するレポートです。眼底撮影画像、視神経乳頭部の形状解析結果、RNFLやGCL(GCL+,GCL++)のThickness mapやSignificance map、健常眼との比較結果などを表示します。

GLAUCOMA



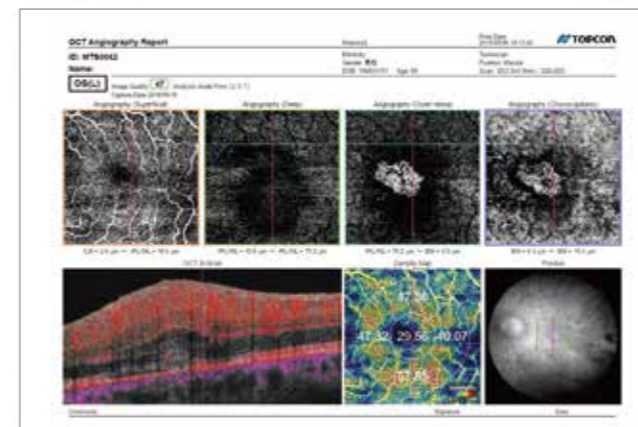
3D 黄斑 (V) スキャン (黄斑部解析)
黄斑部エリアを垂直方向にスキャンし、RNFL厚マップ、GCL厚マップ(GCL+,GCL++)、網膜厚マップを表示し、健常眼データベースとの比較を行います。

GLAUCOMA



3D 視神経乳頭スキャン (視神経乳頭解析)
視神経乳頭エリアを水平方向にスキャンします。眼底画像、RNFL厚マップや各種パラメータで視神経乳頭部の形状を解析し、健常眼データベースとの比較を行います。

MACULA & GLA



OCT Angiography^{*1*2}
表層、深層、外層、脈絡膜毛細血管板の4層を表示するレポートです。B-Scan画像上に血流領域をカラー表示し眼底写真もレポートに表示できます。

Anterior



ラジアル前眼部スキャン^{*3}
角膜曲率半径マップ、角膜厚マップにより、角膜中心部の形状把握ができます。
ライン前眼部スキャン^{*3}
隅角の撮影に適したスキャンです。

*1 OCT Angiography 撮影機能は別売オプションです。

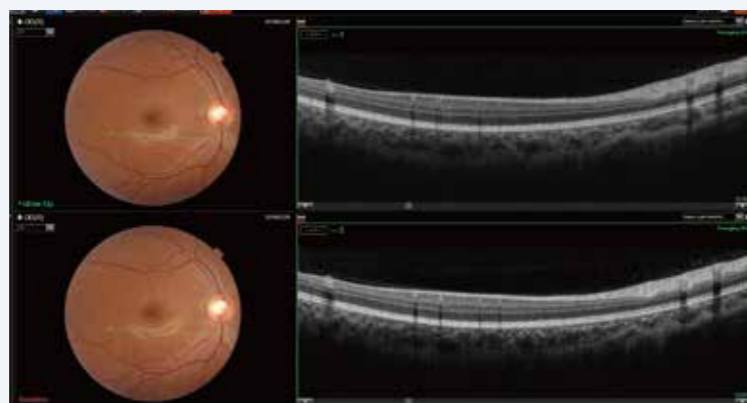
*2 画像提供 :Siamak ANSARI SHAHREZAEI MD, PD Director Karl Landsteiner Institute for Retinal Research and Imaging

*3 前眼部 / 前眼部断層像観察・撮影を行うには付属の前眼部アタッチメントが必要です。

フォローアップ撮影とトレンドビュー機能で簡単に経過観察が可能です。

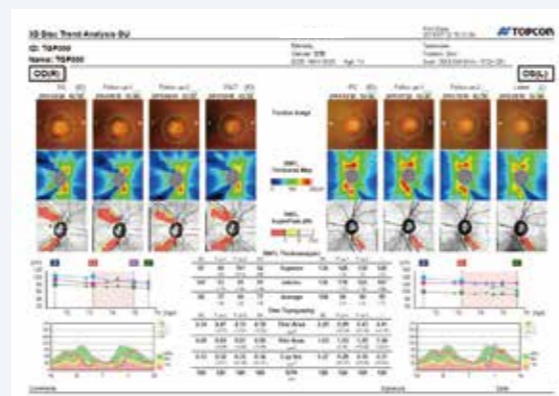
フォローアップ撮影

同じ被検者に対し、保存された断層像と同じ位置または指定した位置の断層像を撮影します。日付の異なる撮影画像を並べて表示でき、過去と現在の同じ位置のOCT像を比較・観察することができます。



トレンドビュー

過去の撮影データを時系列に並べて、時間経過に伴う層厚の変化を観察することが可能です。結果画像エリアでは、撮影画像と解析結果を表示します。グラフ表示エリアには、過去から最新の撮影データの解析結果に基づく層の厚みを回帰直線で表示します。



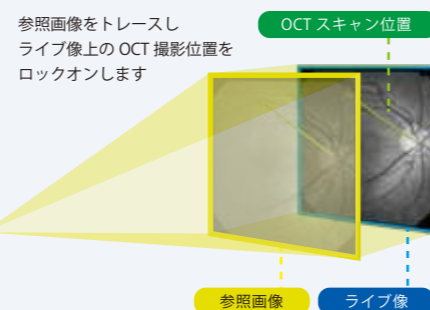
SMARTTrack™



トプコン独自のトラッキングシステムSMARTTrack™により、撮影中に被検眼が一定範囲動いても、自動的に追尾し指定した断層像の位置を撮影します。

「SMARTTrack™」

- スマートトラッキングシステム -



様々な状況下でもスムーズに撮影ができるよう、多彩な撮影機能・撮影アシスト機能を搭載しています。

小瞳孔対応

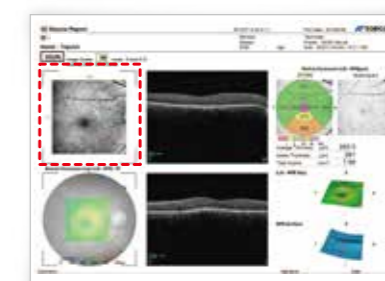
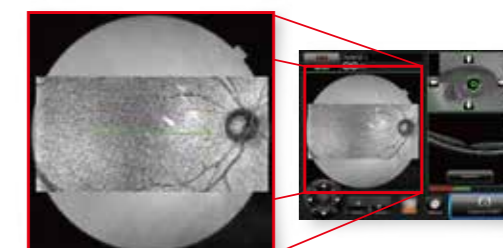
— Live Fundus View™ (OCT-LFV 像)

干渉信号から生成するOCT-LFV像を表示することで、小瞳孔などの場合でも常に眼底像を確認でき、乳頭、血管、スキャン位置などを把握することができます。

* 最小瞳孔径2.5mm

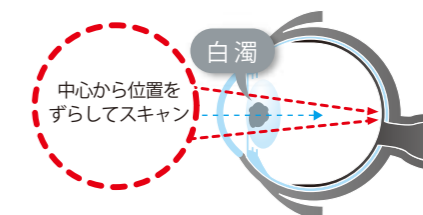
— 3D 撮影時の眼底撮影 ON/OFF

3D撮影時でも眼底撮影機能をOFFにすることで、フラッシュによる縮瞳を抑えることができます。続けて異なるスキャンパターンで撮影する場合でも、スムーズに撮影することが可能です。



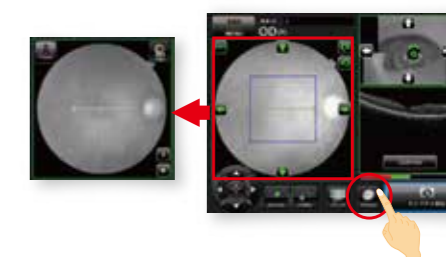
白内障モード

白内障など水晶体中心部に白濁がある場合、白内障モードに切り替えることで、中心から撮影位置をずらしてスキャンします。



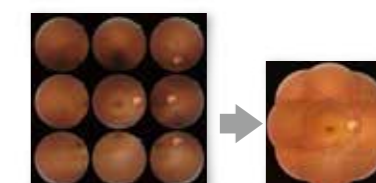
マニュアルモード

簡単操作のマニュアルモードを用意しています。被検眼によって、オート撮影が作動しない場合、マニュアル操作で撮影が可能です。タッチパネル上でアライメント調整、スキャン位置調整が行えます。

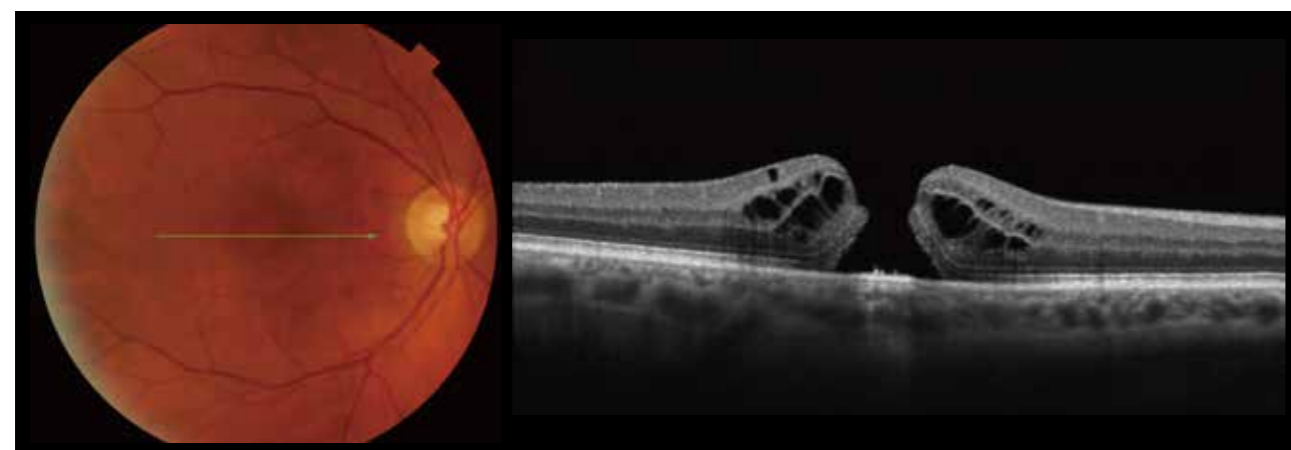
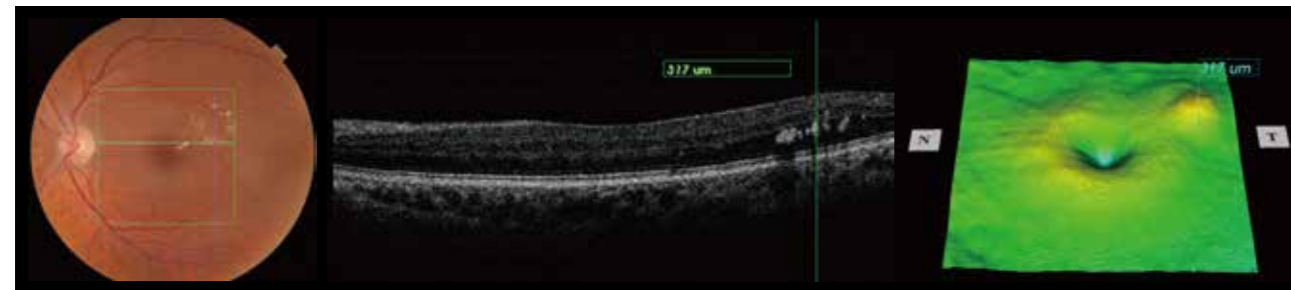
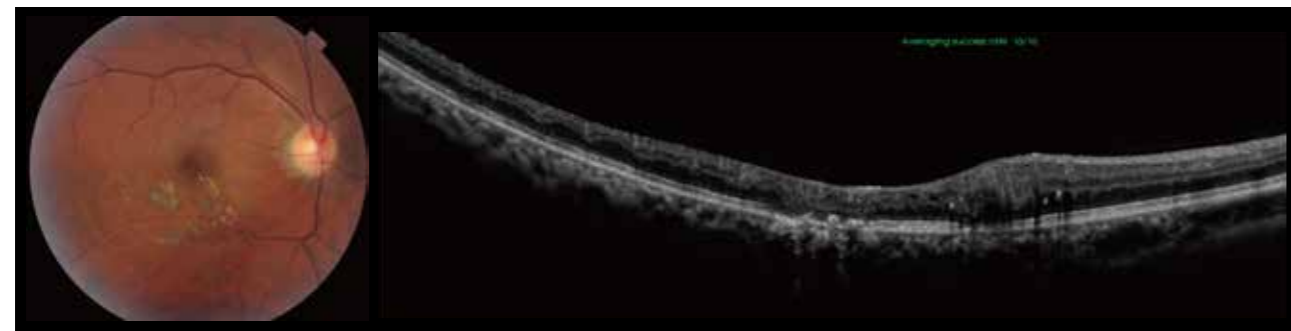


眼底周辺部撮影

4点/8点の内部固視灯を搭載しており、広範囲の眼底撮影が可能です。パノラマソフトを併用することで、撮影した複数枚の眼底画像から広範囲の眼底画像を合成することもできます。



50,000 A-scans/秒の高解像度高速スキャンで、明瞭なB-scan画像を撮影できます。網膜層の確認が、3D画像でも、B-scan画像でも行えます。さらにカラー眼底撮影機能を搭載しているため、OCTと同時に眼底画像も取得することが可能です。



IMAGEnet 6¹⁾ との連携により、他の画像データや検査データとのシームレスなシステム運用が可能です。また、他社システムとの併用や、効率的でシンプルな運用も可能で、フレキシブルなネットワーク構築に対応しています²⁾。



¹⁾ IMAGEnet 6は別売品です。
販売名：眼科データ管理システム IMAGEnet 6 医療機器認証番号：227AABZX00081000
²⁾ ネットワークに関する詳しい情報は販売会社までお問い合わせ下さい。
³⁾ 構成品の詳細：3D OCT-1 (Type: Maestro2) 本体、パソコン、解析用ソフトウェア、絶縁トランス
⁴⁾ プリンター、ハードディスクドライブは市販品です。

フレキシブルな設置レイアウト

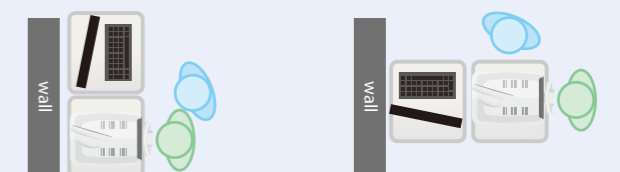
可動式のタッチパネルモニターの搭載により、検者は患者さんの背面や側面から操作することができます。また壁際への設置や、小さいテーブルへの設置など、施設に応じた設置が可能です。



背面ポジション

側面ポジション

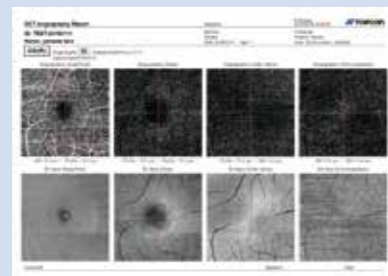
壁際にも設置可能。
患者さんのサポートがしやすい



別売オプション

OCT Angiography 撮影機能*1

指先でボタンをタッチするだけでOCT angiographyが撮影でき、解析レポートを表示します。



トプコン独自のアルゴリズム OCTARA™

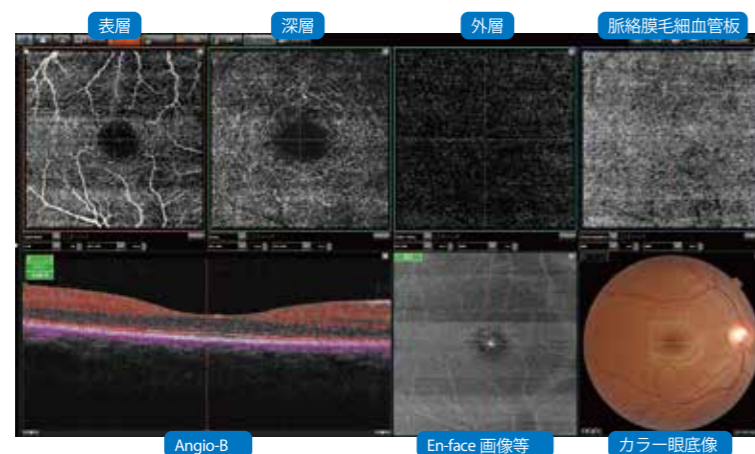
トプコン独自のアルゴリズムOCTARA™は、同一箇所を複数回撮影したOCT画像から血管内の血流を画像化する技術です。弱い信号変化でも高感度で画像化できるため、毛細血管レベルの異常や毛細血管瘤の観察など様々な臨床に活用されています。

血管密度を定量解析*2

ETDRS サークル内の血管密度を数値表示し、定量的な解析が可能です。

必要な情報を効率的に、臨床に適した GUI

必要な情報をわかりやすくレイアウトしています。OCT Angiography画像、B-scan画像、カラー眼底像、En-face画像、また、B-scan画像上に血管領域をカラー表示する「Angio-B」表示などがひと目でわかりやすく、さらに各画像や層の切り替え、範囲調整やレポート印刷などもスムーズに操作できます。



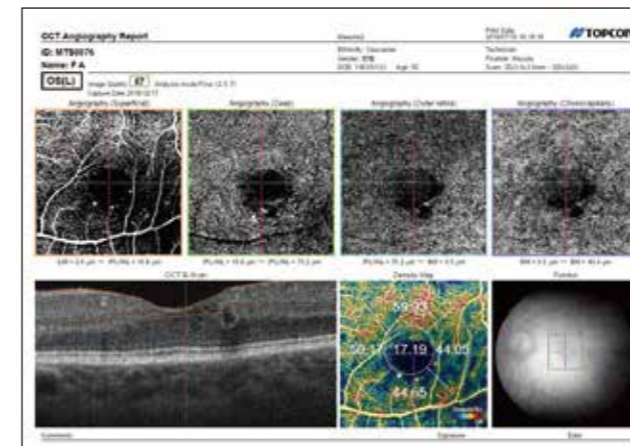
血流領域をB-scan上にカラー表示。RPEより下層に位置する血流領域をピンク色、上層に位置する血流領域を赤色で表示。

独自のトラッキングシステム

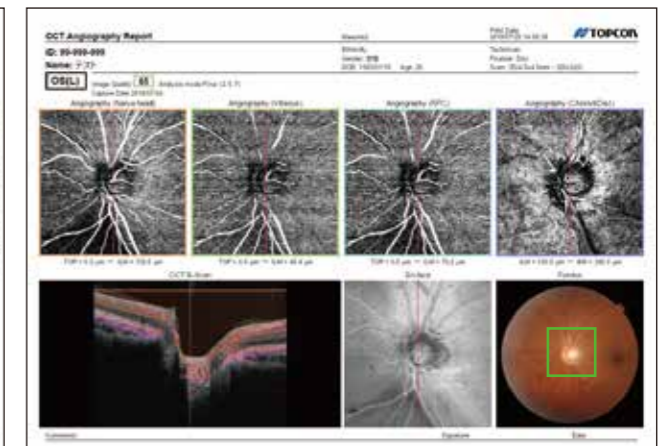
トプコン独自のトラッキングシステムSMARTTrack™により、撮影中に被検眼が一定範囲動いても、自動的に追尾し指定した断層像の位置を撮影します。

黄斑と視神経乳頭を中心とした 3mm,4.5mm,6mm の範囲の撮影結果をレポートに表示します。

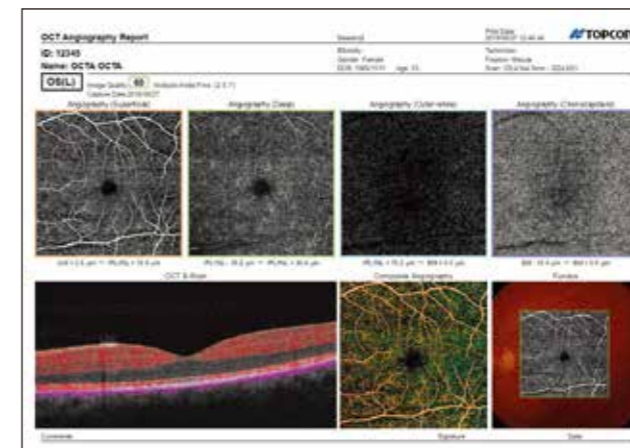
3mm x 3mm Maculaレポート³



4.5mm x 4.5mm Discレポート



6mm x 6mm Maculaレポート



*1 OCT Angiography撮影機能は別売オプションです。

*2 3x3mm, 4.5x4.5mm, 6x6mm スキャン時にSuperficialのみ数値(%)表示が可能です。

*3 画像提供:Siamak ANSARI SHAHREZAEI MD, PD Director Karl Landsteiner Institute for Retinal Research and Imaging